

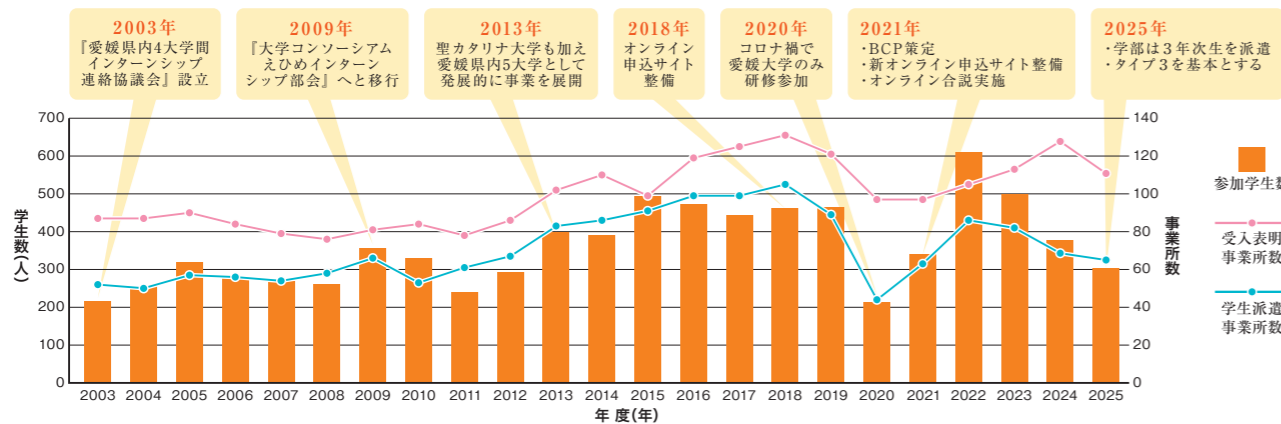


Internship Program Report 2025

インターンシップ・プログラム実施報告書

大学コンソーシアムえひめインターンシップのあゆみ

参加学生数および事業所数



年度	受入表明事業所数	学生派遣事業所数	愛媛大学	松山大学	松山東雲女子大学	松山東雲短期大学	聖カタリナ大学	参加学生計
2025年	116	65	175人	99人	0人	9人	21人	304人

各大学からのごあいさつと実施報告

部会長あいさつ

2025年度のインターンシップ研修実施のお礼および来年度以降の取り組みへのご協力をお願いします

大学コンソーシアムえひめインターンシップ部会
 2025年度部会長 梶木武治
 松山大学

地域の事業所のみならずにおかれましては、平素より大学コンソーシアムえひめインターンシップ部会の活動に多大なるご支援をいただき誠にありがとうございます。ご存じの方も多くいらっしゃるかと思いますが、三省合意による「インターンシップ推進にあたっての基本的考え方」が改正されたことに伴い、2025年度より当部会においても学部生については3年次生のみを派遣することになりました。また、研修プログラムについては、「タイプ3」を基本とすることになり、それにより就業体験等の条件が変わり、事業所のご担当者さまにおかれましては対応に苦慮されたことと思われます。

そのような変化の中、2025年度は116の事業所さまに受入表明をいただき、304人の学生を65の事業所さまに受け入れていただき、研修を実施することができました。お受け入れをいただいた事業所の皆様には心より感謝を申し上げます。

インターンシップだけに留まらず社会情勢が刻一刻と変化する中、当部会も変化が求められているように感じます。事業所さまと学生の双方に実りのある変化ができるよう努めてまいりますので、引き続きご支援とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

愛媛大学

愛媛大学では、学生がインターンシップに参加する目的や、職業体験を通じて何を身につけたいかを十分に考える時間を設けられるよう、事前指導を実施しております。近年、インターンシップと就職との結びつきが一層強まり、学生の参加意欲も高まっております。こうした動きを踏まえ、本学では、教育の一環としての意義を大切にしながら、企業・団体の皆様と協働し、より実りあるインターンシッププログラムのあり方について議論を深めてまいります。引き続き、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

松山東雲女子大学・松山東雲短期大学

本学では、全学体制でインターンシップ研修に取り組み、事前・事後指導の充実に努めております。10月末に学内で開催した研修報告会では、学生主導のもと受入企業・団体様、学生、本学教職員との意見交換などを実施いたしました。学生たちが研修から得た気づきや学びについて共有し、インターンシップ研修の効果や意義を再確認することができました。今後も、主体的に考え行動できる学生の育成に変わらぬご支援、ご協力をお願いいたします。

松山大学

本学のインターンシップ教育は、1995年に学生自身で研究先を開拓したことをきっかけに始まり、2002年からは文系学部すべてで実施されるプログラムとなり現在に至っております。夏の研修をより深い学びとするため、事前講義および事後講義を実施しており、学生から好評を得ております。今年度は、99人の学生をお受け入れいただきました。心より感謝申し上げます。今後ともぜひお受け入れくださいますようお願い申し上げます。

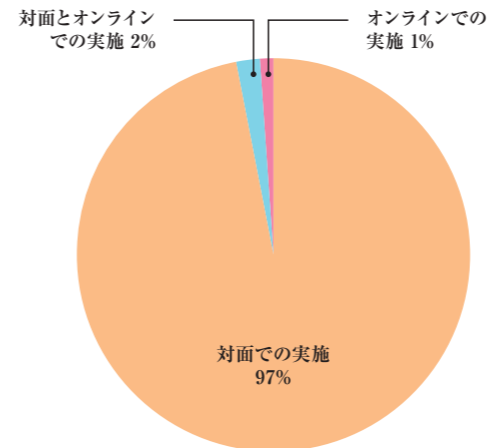
聖カタリナ大学

聖カタリナ大学では小規模校の良さを活かし、教職員一丸となって教育をしております。前期に就職課のプログラムや学科教員の授業、外部講師の指導等により事前指導を行い、後期に全員参加の報告会と事後指導の授業を実施しています。2025年度の参加人数は21名、受入事業所数は16でした。事業所様のご指導により、全員が研修を終えることができました。心より御礼申し上げます。今後ご支援よろしくお願ひ申し上げます。

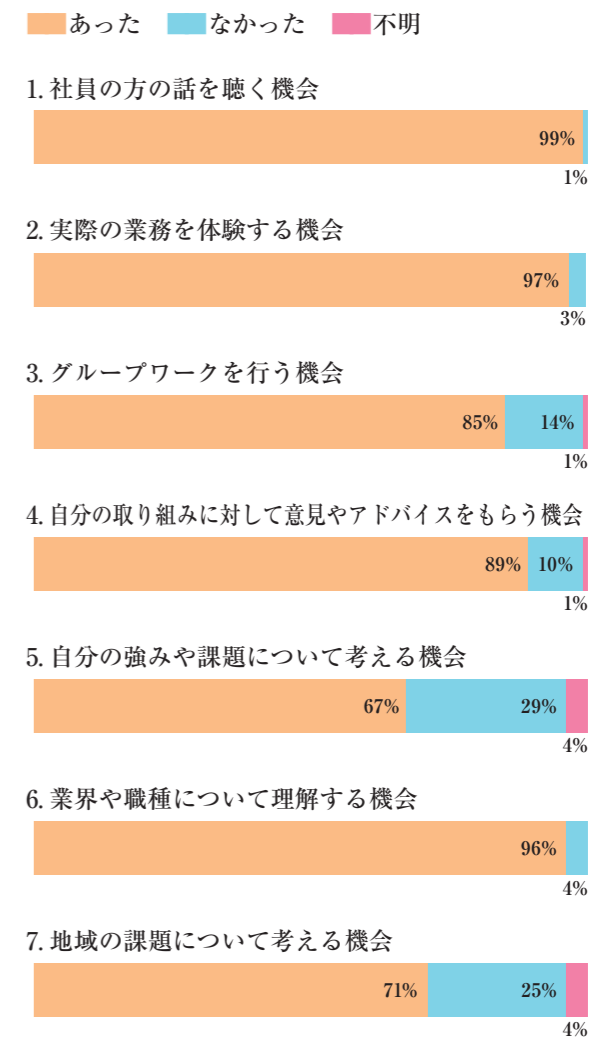
学生アンケート集計結果から

4法人5大学それぞれでアンケート集計を行い、結果をまとめました。
 (有効回答数122人/全体の参加学生304人=有効回答率40.1%)

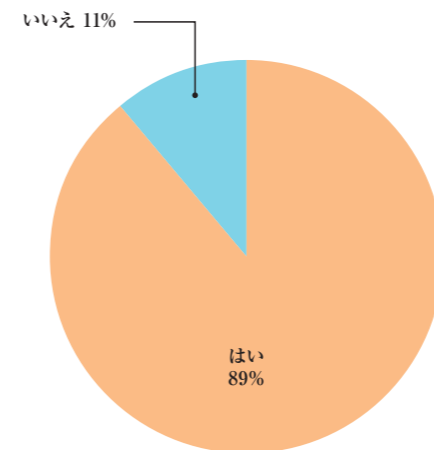
参加したインターンシップ研修はどのような形態でしたか



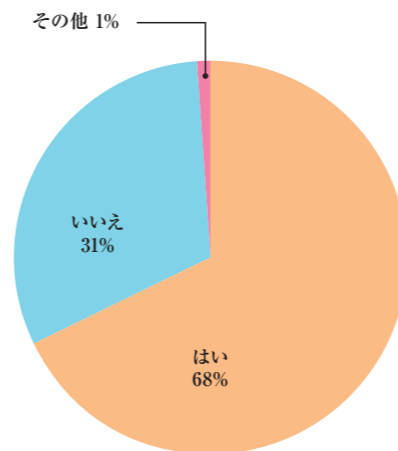
参加したインターンシップ研修の内容にはどのようなものが含まれていましたか



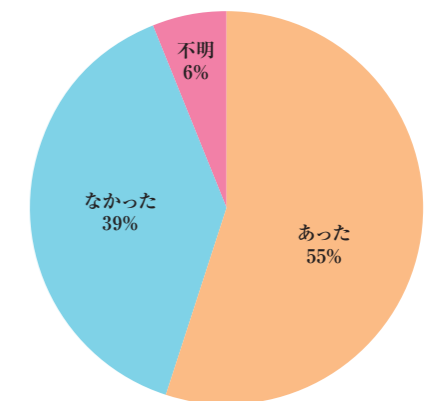
研修に行った企業は第一希望でしたか



研修に行った企業について合同説明会でプレゼンを聞きましたか



経営者の話を聴く機会



2025年度 インターンシップ研修報告

事業計画説明会

- ・本事業の方針やプログラムを説明。
- ・大学コンソーシアムえひめの5大学が実施するインターンシップへの理解を深めました。(受入をご検討の43事業所様にご参加)

合同説明会

- ・コンソーシアムえひめの5大学に在学中の研修希望学生が参加。
※合同説明会後の一次エントリー学生数は330名。
- ・各企業・事業所の説明や研修プログラム内容を聞き、学生は研修先を選びます。
- ・予めご案内した時間枠にてご説明いただき、学生は各自ログインする形式でした。

3/13
木

4月
[上旬]

4月
[中旬]

5/24
土

6月
[下旬]

7月
[上旬]

8月～
9月

10月
[下旬]

- ・インターンシップ受入プログラム合同説明会の参加の有無
- ・研修プログラム内容のシステム入力ご案内送付

プログラム内容
システム入力の締め切り

学生の研修申込書を大学から研修希望先へ送付

研修希望先での面接

インターンシップ研修
(合計304名が対面で研修を受ける)

インターンシップ研修生
受入企業へのアンケート
(回収数48/配布数65)

当部会のインターンシップについて

3省合意による「インターンシップの推進に当たっての基本的考え方」の改正に伴い、当部会も2025年度より「タイプ3」の研修を取り扱うようにしております。加盟事業所さまは次の点をご確認いただき研修プログラムを作成していただきますようお願いいたします。

- ・学部生3年と短大生1・2年の学生を派遣しています。
- ・5日間以上かつ30時間以上(休憩時間含まず)の研修を基本としています。
- ・8月から9月の学生が夏季休暇中の研修の実施をお願いしています。
- ・【重要】タイプ3のインターンシップを取り扱っています。したがって、「実施期間の半分を超える日数を就業体験に充てる。」ことを基本としてください。(例:5日間の研修であれば3日以上は就業体験を実施する。)

インターンシップ研修 参加学生の声

愛媛大学

法文学部人文社会学科 3年 藤岡 あや

研修先 セーラー広告株式会社

今回のインターンシップでは、企業のビジネスモデルや働く人の考え方・価値観を理解し、多くの社員の方と接することで自身の課題や強みを明確にすることを目的に参加しました。研修では、営業同行や打ち合わせ、見積書作成、広告プランニング体験など、多様な業務を経験しました。研修を通じて特に印象に残ったのは「営業職に求められる姿勢と考え方」です。営業は単に企画を伝えるだけでなく、クライアント・社内・外部制作所など多くの関係者がスムーズに動けるよう調整し、綿密なスケジュール管理を行う必要があることを実感しました。また、提案の前提として課題を的確に聞き出すヒアリング能力の重要性も学びました。クライアントの目標を自分事として捉え、時には相手の希望を拒むことが求められると知り、営業の奥深さを感じました。さらに、広告業界はイメージと異なり、地道でひたむきな働き方が求められることも強く印象に残りました。表に出にくい仕事でありながら、人の目に触れた瞬間に大きな達成感があるというお話から、この仕事のやりがいを強く感じました。5日間の研修を通じて、広告業の現場で働く方々の想いや姿勢に触れ、業界への志望意欲が一層高まりました。今回の学びを今後の就職活動に活かしていきたいと考えています。

松山大学

経済学部経済学科 3年 古川 瑞稀

研修先 四国中央市役所 四国はひとつ課

私のインターンシップ研修の目的は、求められるスキルを理解し、研修前よりも地域に貢献できる人材へと成長することです。その目的を達成するため、4つの目標を設定し、インターンシップ研修に臨みました。今回受け入れてくださった四国中央市役所の「四国はひとつ課」は、空き家を活用した移住促進をはじめ、地域創生に関する業務を幅広く担当している部署です。研修では、業務説明を受けたほか、実際に空き家やお試し移住物件の視察に同行し、会議やセミナーにも参加させていただきました。最終日には、これまでの学びを活かし、「若者目線での若者回復率の増加と人口減少対策、空き家対策」をテーマにプレゼンテーションを行い、市役所の方から貴重なフィードバックもいただきました。5日間を通して多くの方とお話しさせていただく機会があり、その中で新たな学びや気づきを得ることができました。研修前と比べ、主体的に行動する姿勢を身につけることができ自身の成長を感じました。一方的に説明を受けるのではなく、私の考えを積極的に聞いてくださり、実際に現場を見ることを大切にしてくださいました。充実したインターンシップ研修となりました。

松山東雲短期大学

現代ビジネス学科 1年 山本 楓

研修先 松山市役所 市民課

私は将来、事務職に就きたいと考えています。そこで、事務職に必要なスキルを知ること、自分の適性を理解することを目的とし、松山市役所のインターンシップ研修に参加しました。研修は、市民課コースで行い、マイナンバーカード、住民記録、届出、証明発行に関する4つの業務をさせていただきました。それぞれの業務内容の説明を受け、窓口対応の見学、事務作業を通して、正確に丁寧に遂行することの重要性を実感しました。特に印象に残っている業務は、窓口見学です。お客様のご要望を素早く理解し、個々に丁寧に対応することや、お客様だけでなく職員の方々に対しても適切なコミュニケーションを意識しながら対応されていて、コミュニケーションの大切さを学ぶことができました。また、体験させていただいた事務作業はデータ入力や書類作成に関する業務の進め方は、私のほぼ想像どおりでした。今回の研修を通して働くことの大変さ、責任を感じました。パソコン業務では今まで習ってきたことを生かすことができ、やりがいを感じました。また、事務職に就きたいと思う気持ちがさらに強くなりました。研修に参加しないと出来ない貴重な経験になりました。今後の大学生活では、たくさんの人と関わり、コミュニケーション能力・パソコンスキルを高め、そして、地域社会等が抱える課題を解決できるような人材を目指して勉学に取り組もうと思います。

聖カタリナ大学

人間社会学科 3年 岩崎 浩紀

研修先 株式会社ユタカ

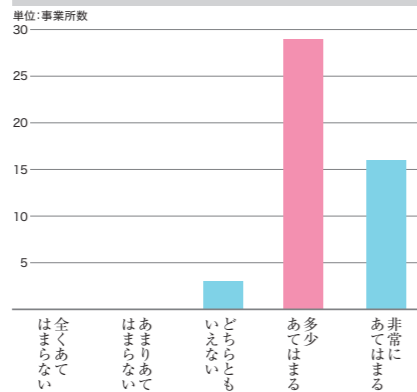
私は、学内説明会や合同説明会を通じて、株式会社ユタカ様の提供する製品や技術力に魅力を感じたことで製造業界に興味を持ちました。そして実際の現場を経験したり、社員の方々から直接お話を聞いたりすることで、現場で働く方々の技術や工夫を学びつつ、業務内容や働き方を深く理解していきたいと考えました。インターンシップ研修を受けてみて、製造業に対する自分の想像と実際のギャップを埋められたことは、とても自分のためになったと思います。研修でのものづくり体験プログラムに沿って、製品の連続の製造工程を一から自分で体験することで、ものづくりの具体的な業務内容や必要な知識について様々な事を知ることができました。また、自分でどのような製品を作るのかを計画して製品のデザインを考え、その自分の考えをソフトにプログラミングして機械に読み込ませ、製品が完成するという連続の工程には、難しい作業や慎重な作業も多く、ものづくりの大変さについても知ることができました。そしてこれらの体験を通して、何よりもものづくりの楽しさについて味わうことができ、製造業における自分の興味や適性についてよく考える材料となりました。

研修生受け入れ企業担当者 アンケート集計結果から

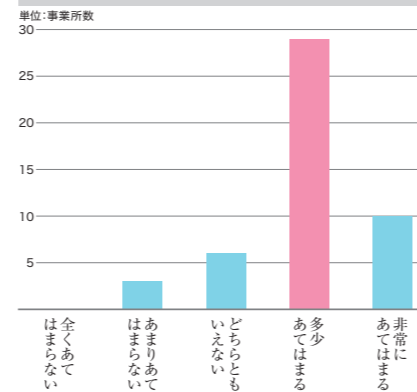
本事業および運営を改善するため、2025年度に学生を受け入れてくださった65事業所にアンケートを行い、48事業所からご回答いただきました。
(有効回答率73.8%)



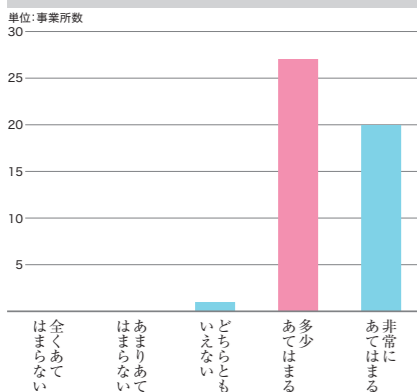
インターンシップ研修を通して学生の就業意識が向上した



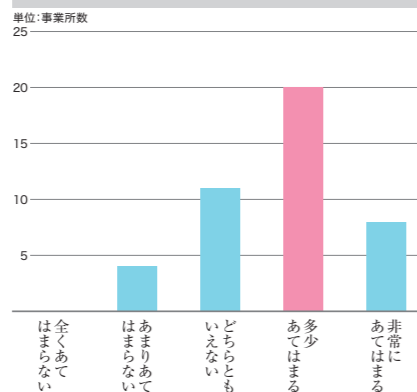
指導にあたった社員が成長した



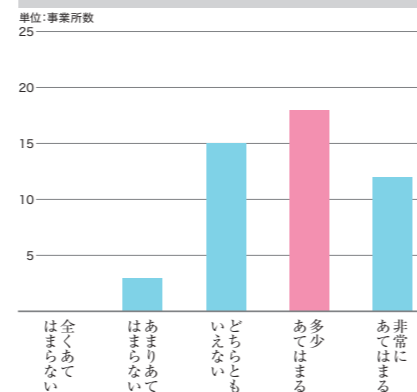
大学や学生に自社の認知度を高められた



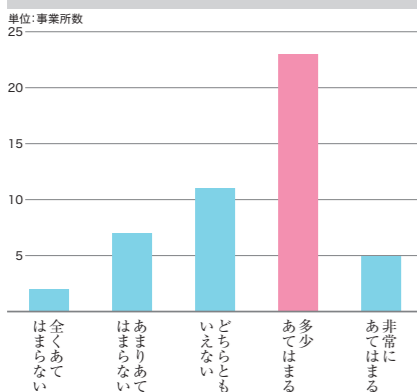
インターンシップ研修生を受け入れたことで職場が活性化した



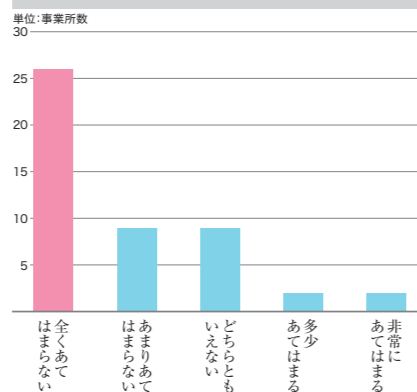
5大学との交流が深化した



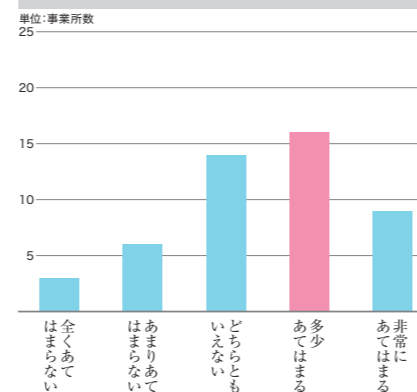
学生の意見や提案が職場や仕事の改善につながった



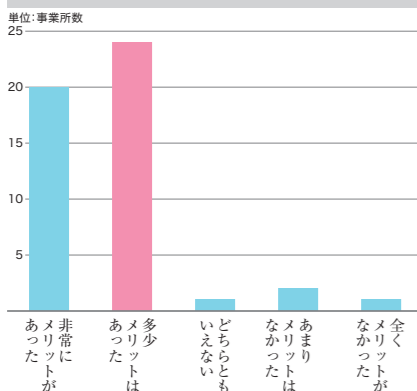
インターンシップ研修生の受け入れは繁忙期の人員確保の役割を果たしている



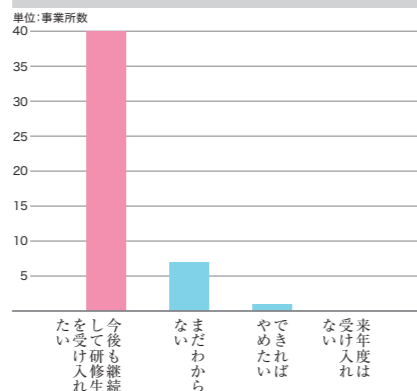
インターンシップ研修生の受け入れは来年度以降の新卒採用の基本指針作成に役立っている



インターンシップ研修生の受け入れに関する総合的な評価



インターンシップに対する今後の取り組み



受入企業・団体一覧 (順不同)

- 株式会社エフエム愛媛
- 宇和島市役所
- 今治市役所
- 松山赤十字病院
- 株式会社ホテル椿館
- 株式会社クック・チャム四国
- 株式会社オートクチュール
- 株式会社スイッチカンパニー
- NPO法人西条まちづくり応援団
- 住友金属鉱山株式会社 別子事業所
- 株式会社セブンスター
- 愛媛県警察本部
- 株式会社ゆうぼく
- シブヤ精機株式会社
- 株式会社 伊予鉄高島屋
- 株式会社フジ
- 学校法人 松山東雲学園
- 一宮運輸株式会社
- 愛媛トヨペット株式会社
- 学校法人 松山大学
- 株式会社日本エイジェント(お部屋さがし物語)
- 愛媛労働局
- トヨタカローラ愛媛 株式会社
- MOVE Q株式会社
- NPO法人いよココロザシ大学
- セーラー広告株式会社
- 株式会社テレビ愛媛
- 株式会社フジファミリーフーズ
- 伊予市役所
- 四国中央市役所
- 株式会社ハート
- 国立大学法人愛媛大学
- 星企画株式会社
- 株式会社ホテル八千代
- まつやまNPOサポートセンター
- 太陽石油株式会社 四国事業所
- 愛媛県立とべ動物園
- 伊予鉄総合企画株式会社
- 愛媛トヨタ自動車株式会社
- 一般社団法人多様な学び舎
- 株式会社クリエアナブキ
- 大豊産業株式会社
- MIGACT
- 伊予鉄商事株式会社
- 株式会社ミライト
- 愛媛医療生活協同組合
- 株式会社つるや
- 株式会社 アート不動産
- 愛媛ダイハツ販売株式会社
- キコット株式会社 アズマ補聴器センター
- DCM株式会社
- 株式会社 フェローシステム
- 佐川印刷株式会社
- 国立大学法人愛媛大学
- 株式会社 ユタカ
- 株式会社アイテック
- 株式会社テレビ愛媛
- 有限会社ラポール
- 一広 株式会社
- 株式会社マルク
- 松山市役所
- 株式会社Shift
- サンタ株式会社
- 国立大洲青少年交流の家
- 全国農業協同組合連合会

2026年度事業計画

下記日程には一部予定を含みます。

3月	2026年度事業計画説明会開催 大学コンソーシアムえひめインターンシップ部会の事業計画説明(企業・団体向け)
4月	【上旬】受入依頼状等を企業・団体に発送 インターンシップ研修生受け入れの可否及び インターンシップ受入プログラム合同説明会参加の有無について照会 【4月20日(月)】受入可否・合同説明会参加可否回答締め切り 上記案内書類(アンケート等)の回答締め切り
5月	【5月23日(土)】合同説明会開催(オンライン)
6月~7月	【6月下旬】各大学から企業・団体へインターンシップ研修申込書発送 【6月下旬~7月上旬】企業・団体の学生面接 学生の研修希望先での面接
8月~9月	インターンシップ研修
9月~10月	【上旬】研修先企業・団体に研修受入後のアンケート送付

新規申込みについて

大学コンソーシアムえひめインターンシップ部会では、インターンシップ研修を実施していただける事業所様を募集しております。ご興味がある場合は、次の二次元バーコードよりホームページをご確認ください。なお、新規申込期間は、毎年度9月1日から11月末日までとしております。詳しくは当該年度の事務担当校にお問い合わせください。





各大学インターンシップ連絡先


愛媛大学 教育学生支援部 就職支援課 〒790-8577 松山市文京町3番 TEL 089-927-9164(直) FAX 089-927-9181 www.ehime-u.ac.jp/	松山大学 教務部教務課 〒790-8578 松山市文京町4番地2 TEL 089-926-7137(直) FAX 089-923-8920 www.matsuyama-u.ac.jp/	松山東雲女子大学・ 松山東雲短期大学 キャリア支援課 〒790-8531 松山市桑原3丁目2-1 TEL 089-913-2610(直) FAX 089-931-6402 college.shinonome.ac.jp/	2026年度事務担当校 聖カタリナ大学 学生部就職課 〒799-2496 松山市北条660 TEL 089-993-0731(直) FAX 089-993-0717 www.catherine.ac.jp/
---	---	---	--


編集・発行/大学コンソーシアムえひめインターンシップ部会
インターンシップ・プログラム実施報告書 Internship Program Report 2025
(大学コンソーシアムえひめインターンシップ部会) <https://www.univcon.ehime-u.ac.jp/internship.html>

一般社団法人えひめ若年人材育成推進機構は、ジョブカフェ愛work、ふるさと愛媛リターンセンターの事業を通じて
企業・保護者・教育機関と連携し、愛媛の「若者の人材育成」と「地域社会の活性化」に取り組んでいます。

若者向け
就職活動だけでなく、
離職防止のための在
職者相談など、若者
のライフキャリア全般
をサポートしています。

キャリアセミナー

保護者
お子さまにどのような
サポートができるか
一人一人の相談に
寄り添い一緒に考え
ます。

保護者相談

企業・経済団体
地元企業と若者の出
会いの場を創り、愛
媛で働く魅力を若者
に伝えています。

合同会社説明会

教育機関
重要性が高まる子ど
も達のキャリア教育
を、出前授業、職業体
験支援、教材開発等
でサポートします。

大学ガイダンス

ジョブカフェ愛work
WEBサイト

